

# 1年生学年だより



豊中市立第五中学校 2015年11月18日(水) No.31

## ふれ愛子どもカーニバルが終わりました

11月7日(土)の「ふれ愛子どもカーニバル」では、各クラスが2つずつのお店のコーナーを担当し、それぞれの役割をよく頑張っていました。「もぐらたたき」「コロコロカーリング」「ブラックボックス」「コイン落とし」「打って打って打ちまくれ」「ウオーターストライク」など、小さい子ども達が遊べるような工夫がいっぱいで、五中生たちも小さい子どもたちも楽しそうにしていましたね。また、お兄さんやお姉さんの立場になって、地域の小さい子どもたちを楽しませてあげようと、目線を下げて、やさしく接している姿が見られました。中学生としての自覚や頑張りがたくさん感じられました。



しかし、一方では、**反省点もありました**。交代の時間になっても持ち場に来ていなかったり、持ち場に来ていない人がいても、その人を呼びに行こうという動きがなかったりしました。しっかりと自分達の役割を果たそうという責任感に欠けていたのではないかと思います。片付けの場面でも、一生懸命ゴミを片付けたり運んだりしている人とそうでない人がいて、誰かがやってくれるのではと他人任せにしている感覚の人がいた事も残念に思いました。

これらの反省点を真摯に受け止め、これからの学校生活における行事でも、全員で協力できるように、成長して行ってほしいです。以下に、各クラスからの「**カーニバルを振り返って**」の感想文を紹介します。



### 《1組》

\*たくさんの子ども達とふれあえたし、遊んだりできて、うれしかった。仲良くなれたと思う。当日になって、クラスメイトの良い所がいっぱい見られた。これまで見ていなかった良い所を見ることで、前よりももっとクラスメイトの事が理解できたと思う。準備の時もみんなが頑張っていて、その中でいろいろコミュニケーションをとることができ、仲良くなれたと思う。スローガンについても、準備と当日を含めて達成できたと思う。楽しかった。

\*私は、コイン落しのルールをずっと教えていましたが、小さい子と楽しく接したり、ルールを理解してくれた様子で笑顔で挨拶を交わしてくれたので、楽しくできたと思います。

『ストラックアウト』のお手伝いの時は、小さい子が投げたりする様子を見ていて、かわいかったし、自分も楽しかったです。カーニバルは、たくさんの小さい子ども達が、怪我なく楽しくできたと思います。

『楽しむ・楽しませる・協力する』の目標は全部達成できたと思いました。また、自分が遊ぶ時には、友達がルール説明をしている様子を見ていて、「こんな風に教えるんだなあ」と参考になりました。みんな頑張っていたし、自分もそれなりに頑張ったので、カーニバルに参加して本当に楽しかったです。



\*私は景品係で、直前まで景品作りをがんばりました。座りながら景品を渡していたので、小さい子どもたちと目線が合い、笑顔で接することができました。

(後日、集団登校の小学生のランドセルに、景品のプラバンがつけられていて、うれしかったです。)

## 《2組》

\*準備している時は、最初「めんどくさいな」と思っていたけど、当日カーニバルが始まると、思っていた以上に小さい子ども達がいっぱい来てくれ、担当していた「的あて」のコーナーにもたくさん人が来てくれました。飛んできたボールが体に当たったりして、痛かったけれど、景品のミサンガや折り紙をあげると「ありがとう」と言ってくれたりしてうれしかったです。「頑張ってたな」と思いました。楽しかったし、地域の人達や、学年の人達と協力できたので良かったです。

\*カーニバルは、学校の生徒達だけでなく、地域の人達が参加する行事だったので、予想以上に大勢のお客さんが来てくれてうれしかった。また、「もぐらたたき」の準備が間に合うか心配だったけど、できた時は、とてもうれしかった。

PTAのお手伝いでは、「的当て」のコーナーの玉拾いの役目だったが、たくさん人が来てくれたので、案内の役と玉拾いの役の両方をした。案内の役では、小さい子どもがたくさんいて、目線に合わせて話しかけたり、玉が持てない子には、玉を一つ一つ渡していったりと自分なりに工夫をした。

ゲーム担当の時は、モグラの出し入れをした。強くたたく人がいて、壊れないか心配だったけれど、壊れなくて良かった。あと、もぐらたたきの席に立っている小さい子どもが転ばないように支えたりした。カーニバルはとても楽しかった。

→裏へと続く

\* 若い子ども達の笑顔がたくさん見ることができて、とても良かったと思います。地域の子も達が、私たちが作ったゲームで遊び、景品を受け取るとうれしそうな顔をしていて、ほほえましかった。みんな、子ども達のために腰を低くして接し、優しい言葉をかけていたので、安心して遊ばせてあげることが出来て、良かったと思いました。

地域の方々が考えた遊びのお手伝いをみんなしっかりしていただき、景品の小物作りもみんなで楽しめていたので、とても一体感を感じることができました。次は、来年の1年生達にも協力して頑張っていってほしいです。



\* 幼稚園や小学校までの色々な人と話したりしてすごく楽しかった。沢山のひとふれ合うことができるので、このような行事は大切だと思った。いろんな年齢の人達と関わって、自分も少しは成長できたと思います。

自分もカーニバルに来てくれた人達もいつの間にか笑顔になっていて、とても楽しいカーニバルになったと思います。準備をしていた時は、間に合うか不安だったけど、みんなに楽しんでもらえたと思うので、良かったです。

来年の1年生にも、最高のカーニバルにしてもらいたいと思います。

### 《3組》

\* ゲームに来てくれた小さい子ども達や小学生がみんな喜んでくれたと思います。やりがいがありました。小さい子に接したりするのが楽しくて、もっとしたいくらいでした。カーニバルでは、来てくれた人だけでなく、5中生も遊び体験ができ、とても楽しいカーニバルでした。

カーニバルは、地域の人達や児童館の人達といっしょに、準備や片付けで協力したからできたことだと思います。

\* 地域の人達とのふれ合いの場として子ども達や大人の人に来てくれて、とてもうれしかったし、楽しかったです。子ども達にもゲームなどを楽しんでもらえたと思います。

遊び体験の時間に他のクラスのところに行ったら、どのクラスもとても頑張っていて、たくさん準備したことが伝わってきました。どのクラスも遊び体験の内容はもちろん、景品も凝っていてびっくりしました。

\* 小さい子ども達とたくさん話ができて、楽しかったです。一輪車の乗り方を教えてあげたら、「ありがとう」と言ってもらえてうれしかったです。みんな、小さい子ども達にやさしく接していただき、友達の良い所を見つけれられたので良かったです。

ふれ愛子どもカーニバルの大切さを知ることができたし、みんなで楽しむことができて良かったと思います。



## 《4組》

\*カーニバルでは、準備作業の時も当日も協力でき、とてもみんなの仲が深まったと思う。また、これまであまり自分は小さい子どもとか好きではなくて、近寄ったりすることもなかったけれど、このカーニバルを通して、小さい子ども達とふれあうことができ、小さい子のかわいらしさや良さを知ることができました。今までとは、自分の小さい子ども達に対する気持ちが変わりました。楽しかったです。

\*去年までは、参加している側だったけれど、今年は参加した人達を楽しませる側なので、以前とは違う感じで楽しかった。小さい子ども達はみんな楽しんでいて、笑顔がいっぱいだったので、こちらも、うれしかった。

『ブラックボックス』や『打って打って打ちまくれ』では、長い行列ができていて、終了時間が来てもまだ並んでいる人が多かったので、それだけ「楽しんでくれているんだな」と思ってうれしかった。

\*小さい子ども達や小学生の低学年の人も高学年の人達も楽しんでくれて良かったです。割り箸でっぼうのやり方を教えてあげると、輪ゴムがコップに上手く当たり、2～3回位並んですごく楽しく遊んでくれる子がいて、こちら側もうれしくなりました。みんな笑顔でやっていたので本当に良かったです。



最後に、**カーニバル実行委員**の生徒たちの感想の一部も載せておきます。

○カーニバル実行委員をやってみて、どう思いましたか？

- ・すごく緊張したけど、楽しかった
- ・大変なことも多かったけど、楽しかったです。
- ・集まりとか多くてめんどくさいときもあったけど、ちゃんと決められて、カーニバルが成功したので、やってよかったと思いました。
- ・大変だった。
- ・やったことがなかったので、楽しかった。
- ・みんなでいろいろ考えたり、製作したりして楽しかったです。

